

のびのび通信 第78号

2012年12月



12月の活動は、はじめての工作に挑戦でした。「はじめて…」となると、手順書は欠かせないアイテムです。スタッフが試作品を作り、その過程を写真に撮って、手順書作成です。作業を開始前に、一人一人が自分で読んで理解します。このキャンドルジェル、実は気泡ができてしまうのが難点なのですが、このことも事前に伝えると、このマイナスを逆手にとって、素敵な作品に大変身！！

街は、すっかりクリスマスモード。夜は、イルミネーションの光があふれ、華やかに彩られています。「のびのび」の子ども達も本番に備えて、素敵なオリジナルキャンドルを作りました。この活動では、火を使います。大人と子どもの連携も欠かせない活動になりました。そして、「決して走らないこと」が最も大切な約束となったようです。

キャンドルは、透明なジェルに色を付け、グラスに注ぎます。その中に、ビー玉や貝がら、マスコットを入れ、仕上げていきます。



ただ、難点は気泡ができること。そして、ジェルがなかなか溶けてくれないこと。湯煎してジェルをとろとろにして、グラスに注ぐのですが、それまでの待ち時間が長かった！でも、おしゃべりを楽しみながら、その時間を過ごしました。そして、気泡は、これを逆手にとって、なんとジェルにシールを貼ったり、ジェルの上にお花で飾り付けたりと、気泡の淡い彩を利用したデザインに仕上げる子ども達が続出です。

子ども達のアイデアには驚かされます。

仕上がりは、写真でご覧のとおり。全部を、ここで紹介できないのが残念です。なんだか、火を灯すのが勿体ないですよ^^



シールや貝がらで飾り付け！

来月の活動は、すっかり定番になりました「陶芸」です。でも、毎回、新しいアイデアで大人には考えつかない作品に驚かされます。そんなサプライズが楽しみです^^

(<http://nobinobi.big-site.net/>)



発行:発達障害児支援サークル「のびのび」